

設計、測量、調査、ボーリング、試験等の委託業務における 最低制限価格、調査基準価格及び失格判断基準の算定について

平成25年1月より、設計、測量、調査、ボーリング、試験等の業務において、最低制限価格制度及び低入札価格調査制度を試行導入しているところですが、最低制限価格、調査基準価格及び失格判断基準を算定する際の端数処理については下記のとおりとします。

記

(1) 予定価格の算出の基礎となった構成費目にそれぞれ対応する率を乗じて得た額

1円未満の端数処理は行わない。

(2) 算定式の合計額(=最低制限価格、調査基準価格、失格判断基準)

1円未満を切り捨てる。

(3) 予定価格に対する割合

- ① 算定式の合計額(税込み)を予定価格(税込み)で除したものとする。
- ② 小数点以下4桁まで計算(5桁目を四捨五入)
- ③ ②で換算した率が 6/10を下回る場合は6/10(ただし、地質調査は2/3)
8/10を上回る場合は8/10(ただし、地質調査は8.5/10)

《 参 考 》

【事例:土木関係の建設コンサルタント業務(技術経費を用いない場合)】

予定価格 37,520,000 円(税抜き)、39,396,000 円(税込み)

(積算内訳)

直接人件費:16,133,076 円、諸経費:20,636,524 円、直接経費:750,400 円

$$\begin{aligned} \text{○最低制限価格(税抜き)} &= \text{直接人件費} + \text{諸経費} \times 6/10 + \text{直接経費} \\ &= 16,133,076 \text{ 円} + 20,636,524 \text{ 円} \times 6/10 + 750,400 \text{ 円} \\ &= 16,133,076 \text{ 円} + 12,381,914.4 \text{ 円} + 750,400 \text{ 円} \\ &\quad \text{※端数処理は行わない} \\ &= \underline{29,265,390.4 \text{ 円}} \end{aligned}$$

※1円未満切り捨て

$$\begin{aligned} \text{○最低制限価格(税込み)} &= 29,265,390 \text{ 円} \times 1.05 = \underline{30,728,659.5 \text{ 円}} \\ &\quad \text{※1円未満切り捨て} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{○予定価格に対する割合} &= 30,728,659 / 39,396,000 \\ &= 0.77999 \leftarrow \text{小数点以下5桁目を四捨五入} \\ &= 0.7800 (78.00\%) \end{aligned}$$